

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、経営理念である「Gain trust Grow with Customers」を体现するため、SDGsの達成に向け、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

<今期のSDGsに関する重点的な取組, 指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	事業を通じて、世界自然遺産登録された奄美大島の環境に配慮した取り組みを行います。	・「廃棄物・有害物質の削減」「CO2削減」「自然資本」等、環境に配慮した取り組みを行います。 ・美しい奄美大島の自然を守ることで、子供たちに唯一無二の財産を残します	事務所内廃棄物・有害物質の削減 ・継続的な自然環境への配慮
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	ニアショア開発最強チームとして、心のこもったサービスを大切に、高品質なサービスを提供し、持続可能な社会へ貢献できるサポートを行います。	・クライアント様のあらゆるソリューションに寄り添った提案、サポートを行います。 ・事業を通じて、クライアント様の成長・効率化を図ります。	首都圏からの受注増となり、継続的なニアショア開発実施
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	将来の奄美を担う子供たちの成長に繋がる取り組みを行います。 Uターン、Iターン者の積極採用で地域の活性化の一助となります。	・プログラミング教室等、当社の強みを活かした教育を行います。 ・地域の発展のための寄付活動を積極的に図ります。 ・未経験者も含め、研修・外部セミナーへの積極的な参加等、教育を行います。	・プログラミング教室の生徒数増 30名→50名 ・Uターン者採用 1名

・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

今期は、ハラスメント防止の為の社員への意識徹底を実施した。また事故や災害、感染症などの発生時におけるBCP(事業継続計画)策定を行った。
 その他SDGsの取組についても継続で行っている。

・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期の SDGs 達成に向けての重点的な取組, 及び指標>

三側面	SDGs に関する重点的な取組	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	継続的に環境に配慮した取り組みを行う。	継続的な自然環境への配慮をおこなう。
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	引き続きニアショア開発を推進する。	首都圏からの受注売上 1億1千万→1億5千万を目指す。
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	プログラミング生徒数の増加を目指し、U・Iターンの採用を行う。	生徒数50名→60名 2名の採用を目指す。

- ・「SDGs に関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

SDGs 支援企業: 鹿児島銀行

- ・「パートナーシップ」には、企業や NPO 法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。